※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　標準　古典探究　（第一学習社）						
副教材等	みるみる覚える古文単語３００＋敬語３０　（いいずな書店）　九訂版読解をたいせつにする体系古典文法（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年次に身につけた事項をもとに古典作品を読み，多くの先人の思いや知恵を学び，国際社会で多くの人とかかわるこれからの人生に生涯にわたって生かせるようにしっかりと身につけましょう。
・文法事項，古文単語，漢文の句法等は必須となります。２年次の復習にもきちんと取り組んでおきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　古典作品を通して、現代社会にも必要となる国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)　古人の考え方に触れ、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して，構成や展開，内容を的確に捉える。 ［教材］ わらしべ長者（宇治拾遺物語）	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:長めの説話を粘り強く読み，夢のお告げに注意しながら，主人公の変化を読み取ろうとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
	歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで，人物造形や心理描写の一端に触れる。 ［教材］ 光る君誕生（源氏物語）	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:内容を的確に捉えるために，作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して，説明しようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
	古代における臣下の立場を理解するとともに，呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取る。 ［教材］ 不顧後患（説苑）	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：[読]必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c:積極的に逸話を読み，臣下の立場にある少孺子の心情と，少孺子が呉王を説得するためにとった方法とを説明しようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
2学期	歴史物語という，実際の歴史に取材した物語を読み，宮中を中心とする権力者たちの姿の一端に触れる。 ［教材］ 三舟の才（大鏡）	a:語句の量を増やし，語彙を豊かにしている。文語のきまりについて理解を深めている。 b:[読]文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c：今までの学習を生かして歴史物語を読み，構成や内容を積極的に捉えようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
	晩年になってまとめられた自伝的日記を読み，少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れる。 ［教材］ 門出（更級日記）	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c:学習の見通しをもって『更級日記』を読み，晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら，構成や展開を捉えようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析

※令和４年度以降入学生用

	追い詰められていく項王の心境を読み取り，人間の生き方についての考えを深める。 ［教材］ 四面楚歌（史記）	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：[読]必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c：積極的に史伝を読み，追い詰められていく項王の心境を捉えようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
３学期	軍記物語を読んで，登場人物の行動と，それを支える思想や歴史的背景を理解し，考えを深める。 ［教材］ 忠度の都落ち（平家物語）	a：古典の作品に表れている，言葉の響きやリズムなどの表現の特色について理解を深めている。 b：[読]古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：軍記物語を思想的背景・歴史的背景に注意しながら読み，積極的に自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞，書，読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間